

イベント名	荻窪公園アジサイまつり 環境政策課ブース
-------	----------------------



荻窪公園アジサイまつり

道の駅『赤城の恵』としてオープンした荻窪公園は10種16,000株のアジサイが植えられています。

本年度で第6回目となるアジサイまつりでは、開会式典、地元の方々によるアトラクション、産直の物産販売、スタンプラリー参加者へアジサイ苗の配布が行われました。

環境政策課では、6月の環境月間イベントとして、夏の節電啓発やエコ工作、環境に優しい電気自動車等の展示・試乗などを実施しました。

アジサイの見頃は6月下旬から7月下旬まで。夜にはホタルが飛び交い、幻想的な空間を楽しむことができます。

開催目的	環境月間イベントとして、以下の目的で環境政策課ブースを出展。 ・地球温暖化防止を目的とした低炭素社会への取組周知 ・夏の節電に向けた情報発信
------	--

開催日時	平成26年6月29日(日) 10時30分から15時
------	---------------------------

イベント概要	<table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <tr> <th style="width:50%;">内 容</th> <th style="width:50%;">時 間</th> </tr> </table>		内 容	時 間
	内 容	時 間		
	①節電等啓発パネル展示			
	②電気自動車(EV)等の展示・試乗			
	③節電工作 エコ工作	うちわ絵付け	10時30分～15時	
風鈴絵付け				
木の粘土工作				

イベントの様子 ①受付の様子	環境問題を考え行動・実行するきっかけづくりとして取り組む「まえばし環境家族」の配布、スタンプラリーチェックポイント、エコクイズや工作受付の様子。
-------------------	--



②うちわと風鈴の絵付け

節電の定着的な取組みが求められるなか、一番のポイントとなるエアコンの節電啓発としてうちわと風鈴の絵付けを実施。

啓発パネルを見ながらエコイズにチャレンジした後に、絵付けによる自分だけのオリジナルグッズを作成。節電の意識を高めてもらい、オリジナルグッズで涼を感じてもらいました。



③木の粘土工作

グリーン購入による環境にやさしい物品の利用を働きかけるため、鉛筆の製造過程から生じるおがくずで作られた粘土で工作。オリジナルの鉛筆やキーホルダーを作成しました。



④EV・PHV
展示・試乗

環境にやさしい車として注目を集めている電気自動車 (EV) をはじめ、プラグインハイブリッド車 (PHV・PHEV) の普及を進めるために組織された群馬県電気自動車等普及推進連絡協議会に参加する自動車3メーカーが展示・試乗を実施しました。

本市では、公用車に率先導入した EV や本市が進めている EV 充電設備の取組み等のパネルを展示しました。



